



2021年11月10日

各 位

会 社 名 理研ビタミン株式会社
代表者名 代表取締役社長 山木 一彦
(コード番号 4526 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 池田 航
(TEL 03-5362-1315)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月6日に公表しました2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）および2022年3月期通期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 38,000	百万円 1,800	百万円 2,500	百万円 16,400	円 銭 500.05
今回発表予想 (B)	38,600	2,390	2,510	17,160	523.29
増減額 (B-A)	600	590	10	760	
増減率 (%)	1.6	32.8	0.4	4.6	
(参考) 前年同期実績 2021年3月期 第2四半期	37,960	△495	△561	△2,858	△87.18

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 77,000	百万円 4,000	百万円 4,700	百万円 18,000	円 銭 548.83
今回発表予想（B）	78,000	4,600	4,800	19,000	579.26
増減額（B－A）	1,000	600	100	1,000	
増減率（%）	1.3	15.0	2.1	5.6	
（参考）前期実績 2021年3月期	77,722	1,367	1,652	△1,618	△49.36

3. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想について、売上高は『加工食品用原料等』『国内化成品』『海外改良剤』などで関係先業界の一部で需要が回復基調にあり、前回予想を上回る見通しとなります。また、利益面では引き続き油脂原料価格の高騰の影響を受けるものの、売上高の回復による売上総利益の獲得および新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け活動諸経費の発生が低水準で推移したことにより、前回予想を上回る見通しとなります。一方で、経常利益につきましては、前回予想の公表後、決算過程において表示区分の見直し（特別損失から営業外費用へ計上）を行ったため、前回予想並みとなる見込みです。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を上回る見通しとなります。

さらに、2022年3月期通期の連結業績予想について、当第2四半期累計期間では前回予想より増収増益となる見通しですが、下半期（2021年10月1日～2022年3月31日）では、依然として高水準で推移している油脂原料価格や海上運賃が収益を圧迫し、これに対して販売価格の見直しおよびコスト削減などによる収益改善策を順次進めていく予定であり、前回予想と同程度の見通しとなります。

このような状況を踏まえ、2022年3月期第2四半期累計期間および2022年3月期通期の連結業績予想について、上記のとおり修正することといたしました。

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以 上